

新潟脳神経研究会第 302 回例会

日時：平成26年6月24日（火）午後6時～

場所：脳研究所 1階 検討会議室

（司会・座長：米岡有一郎）

1) HTRA1 変異ヘテロ接合体における 脳小血管病発症機序の解明

（30分）

野崎 洋明

（新潟大・脳研・神経内科学分野・分子神経疾患資源解析学分野）

High Temperature Requirement Serine Peptidase A1 (HTRA1)変異のホモ接合体は、そのプロテアーゼ活性の低下によって、遺伝性脳小血管病を引き起こす。我々は、70歳未満の脳小血管病患者140例を対象として、HTRA1の塩基配列解析を行い、7例（5%）で多型データベースにないHTRA1変異をヘテロ接合体で見出した。本研究では、ヘテロ接合体で発症する変異型HTRA1が、HTRA1の活性化機構を阻害することによってドミナントネガティブ効果を示すことを明らかにした。

2) 神経膠腫の分子プロファイリング

（30分）

小倉 良介

（新潟大・脳研・脳神経外科学分野・病理学分野）

神経膠腫の遺伝子解析が進むにつれ、組織診断だけでなく、分子生物学的背景を加味した総合診断が重要になっている。今回、神経膠腫の分子マーカーとして重要なIDH1, p53, MGMTについて免疫染色法を用いて評価し、臨床的な意義について検討したので報告する。

どうぞ奮ってご参加ください。

（担当：脳神経外科学分野）
新潟脳神経研究会幹事代表：西澤正豊